

## 第 2 回 箕 郷 地 域 審 議 会

### 総合計画実施計画事業に係る質疑

事業名	No.	質 疑	回 答
箕郷地域観光施設整備事業 (みさと芝桜公園)	1	芝桜公園のライトアップ計画があるが、どのようなライトなのか。 またライトは何個設置されるのか。	駐車場などに設置されている電灯では芝桜のライトアップに適さない ので、平面をライトアップするために製品の高さが70cmから80cm であり、地上部に出る部分が50cmから60cmのライトを設置する 予定である。ライトの設置方法としては、芝桜に垂直に当たるよ うにしたい。また、芝桜のうねり模様に沿って配置をしてライトア ップする予定である。 今年度のライト設置個数は107個の予定。1つのライトのワット 数は40Wである。
	2	みさと芝桜公園以外でライトアップを実施しているところはある か。	他の場所ではライトアップを実施している場所はない。そのため、 いち早くライトアップを実施して他の場所に引けを取らない公園に していきたい。
	3	ライトアップを実施した後の開園時間は何時までか。	現在は8時から18時までだが、2時間位を検討している。
	4	ライトアップをすることにより芝桜への影響はあるか。	植物のため長時間ライトアップを実施すると影響が出ると思うが、 短時間でもありワット数も小さいので影響はないと考える。
	5	ライトアップ時間の防犯や警備体制はどのようになっているか。	夜間開放するため防犯上の問題もあるので、警備員を設置し対応し ていく予定。

事業名	No.	質 疑	回 答
箕輪城跡保存整備事業	6	今後の箕輪城跡公園の整備計画はどのようになっているか。	平成20年度・平成21年度において箕輪城跡保存整備基本設計を策定している段階。基本設計策定に併せて来年の2月に箕輪城シンポジウムを開催する。また、10月23日に整備委員会を開催する。シンポジウム及び整備委員会で専門の方に意見を聞きながら、基本設計をまとめていく予定。シンポジウム開催後に箕郷地域の方との意見交換会を開催して、来年度の基本設計策定に活かしていく予定である。
新エネルギー利活用研究事業	7	<p>新エネルギー利活用研究事業だが、特に資料の中では梅を中心にしたバイオマスの形での研究の方向性が出ているが、現在は梅栽培に従事されている農家の方々が高齢化しており、梅の価格等も厳しいなかで、あちこちで梅林が切り倒されている状況と手が行き届かないことにより荒れている状況である。このような状況のなかでバイオマスは産業として栽培を行ってきた部分に対する手立てとして求められているものであると思う。</p> <p>箕郷地区の森林部分は杉林が非常に多く、杉林の手入れの枝打ちや間伐が行われていない所も沢山ある。現在は杉材の値段等も安価であるので枝打ちや間伐等の作業が出来にくい状況である。</p> <p>このような状況のなかで梅だけでなく山間地域にむけて林業で事業が成り立ってゆくような産業育成をしてゆく必要が現状では特に求められているのではないか。このような山林を整備するために、杉等の樹木を新エネルギー関連事業とし産業として活用できないか。</p>	<p>本来、農政部の所管事業であると思うが、山林関係の山については現在除間伐等を実際には行っている。特に箕郷地域及び榛名地域を含めて合併した市の全体のなかで、山林の占める割合は大きくなった。そのようなことから、高崎市とすると一生懸命間伐等に力を入れている。先ほど委員さんが言ったとおり、今後、山林振興等も念頭に置きながら、どうしても山間地域が多い地域であるので、山林の保全というところに力を入れてゆきたい。また、担当課にもこのような意見があったことを伝えていきたい。</p>

## 高崎市箕郷唐松キャンプ場の廃止についての質疑

事業名	No.	質 疑	回 答
高崎市箕郷唐松キャンプ場の廃止について	1	高崎市箕郷唐松キャンプ場の廃止に伴い、箕郷地域に代替施設を設置する計画はあるのか。	代替計画については、青少年団体等の意見を拝聴し、今後検討して行こうと考えている。
	2	キャンプ場の減免対象とはどのようなことか。	高崎市及び教育委員会主催事業、または共催事業、社会教育機関が使用する時。
	3	学校教育の一環としての利用は無かったのか。また、どのような団体が利用していたのか。	過去には子ども会・育成会・スポーツ少年団・部活動等の利用があり、学校教育や地域活動の一環として利用されていた。
	4	過去に利用した団体に対して、廃止の打診は行ったか。また、存続して欲しいとの意見はあったか。	箕郷地域で過去に利用した団体については、色々な会議の席上廃止の伺いを行った。安全面の観点から、存続して欲しいとの意見は聞かれなかった。
	5	唐松キャンプ場の利用者が減少したのは、安全面が原因の1つであると思うが、他に子供たちのキャンプ離れがあるのか。	キャンプ場を利用するのは夏休み期間が多く家族で楽しむ方が多いと思われる。最近は唐松キャンプ場ではなく、より施設が整備された場所でキャンプを行う方が増えてきていると思われる。唐松キャンプ場の利用者数が減少しているのは、安全面とライフスタイルの変化が大きな要因であると思われる。

## 地域に係る事業の質疑

事業名	No.	質 疑	回 答
箕郷地域住民センター設置事業	1	箕郷地区住民センター建設事業は特定防衛施設周辺整備調整交付金事業にて全額補助となっているが、資料をみると高崎市の単費持ち出し部分があるのはどういうことか。	工事の中で補助対象外の部分がある。その部分は高崎市の単費持ち出しにより工事を行っている。補助対象外のものは、備品・物置・外構工事の一部である。

事業名	No.	質 疑	回 答
榛名白川線街路事業	2	今年度、道路工事予定箇所をもう少し詳しく教えてほしい。	県道箕郷・板鼻線から南に425mは既に整備完了している。現在整備中の県道箕郷・板鼻バイパスまでの150mが未整備なので、新県道箕郷・板鼻バイパスの工事に併せて今年度、残りの150mを整備する。
富岡生原線街路事業	3	幅員12mの道路の形状はどのようになるのか。	片側1車線の幅員3mで、合計6mの車道になる。歩道は両側に設置され、幅員は2.5m、車道部については、現状よりも広くなると思われる。

#### その他の質疑

No.	質 疑	回 答
1	<p>給食が自校方式となるに伴い、現在の給食センターの解体は平成24年度で、箕郷中学校では平成23年度より自校方式になると聞いている。箕輪小学校は校舎の建替え計画があるが、平成24年度よりも後の計画なので、箕輪小学校の給食自校方式は新校舎になってからと聞いている。</p> <p>その間、箕輪小学校の給食は車郷小学校で作る予定だそうだが、車郷小学校の生徒数は箕輪小学校よりも少ないのに、箕輪小学校の給食を作るために、車郷小学校の生徒数よりも多くの給食をつくる給食室を建設するのは無駄ではないか。よって、箕輪小学校の改築工事が完了してから、箕郷中学校・箕輪小学校・東小学校・車郷小学校を一齐に自校方式をスタートさせたほうがよいのではないか。</p> <p>群馬町地域では、給食センターを数年前に建替えたので未定、箕郷の給食センターも昨年、2800万円かけて改修や機械の入れ替えがされた。給食費も来年値上げとなる。自校方式による複数の給食室となることにより資材の購入費や人件費についても増えると思われる。よって、できうる限り現給食センターを運営するのがよいと思う。</p>	<p>箕郷地域や他地域においても、期間をかけて給食は自校方式に転換していく予定である。箕郷地域については現在検討中であり、地域の住民の方から箕郷地区は自校方式はもっと後でもよいとの意見がまとまって出るようであれば、そのような意見を聞いて計画を進めていく予定。第5次総合計画では、来年度1箇所の設計予定、再来年には2箇所の設計予定ではあるが、まだまだ検討の余地があるので、地域住民の意見を聞きながら計画を検討したいと思っている。したがって、現在は調査を行っているが、実際にどこに建設するかは決定していない。今後もご意見を聞きながら進めていく。</p>

No.	質 疑	回 答
2	<p>箕輪城跡のカラメテグチから二の丸に向う登り口の道路が狭く、路肩の土部分が、雨水等で掘れて車がすれ違いできない。以前丸太を敷いてもらった経緯もあった。車がすれ違えるように切砕を入れるなど何らかの整備をしてもらえないか。</p> <p>日常的に、二の丸駐車場は箕輪城跡の来客者にも利用している。城跡に車で登る唯一の道なので簡単でよいから道路整備をしていただきたい。</p>	<p>国指定史跡になっているので現状を確認してから、出来るかどうかの判断をさせていただきたい。また整備計画では、車が城跡には進入できないようになると思う。車が進入することになると、見学者の安全確保に問題が生じるので、車の進入についても検討して基本設計を行いたいと思う。駐車場についても、合併前にご意見があったように、城跡外に駐車場を設置するように検討していきたい。</p>
3	<p>現在建設中の自衛隊官舎付近に自衛隊官舎用地と高崎市所有を交換等して、歩道を整備するという話を聞いていたが、現在の状況はどのようになっているのか？</p>	<p>官舎北側の県道は群馬県が管理している県道であるので、高崎土木事務所にも入っていただき、協議を進めている。</p> <p>防衛省の方で急遽官舎建築の予算がついたので工事着手となっており、その経緯の中でも歩道を設置して欲しい。歩道設置の設計図も出来ている。</p> <p>ところが、官舎建設地の周囲に高崎市所有の土地が確かにあるが、国対市では土地の交換というのは法律上できない。このように、土地の交換ができないことが一番のネックとなっており、実際にどのような形が良いのであるか、今現在事務方、部隊を含めて検討している。また、防衛省としては、官舎建築地の3m程の部分については駐車場にはしないとの回答をいただいている。</p> <p>ただ問題は、現在の県道自体が1車線道路であり非常に形状が悪く、官舎の反対には、国指定の箕輪城址がある。この城址をいじるのには不可能という状況であり、道路を改良する場合には道路形状を良くして歩道を設置するというのが、道路管理者としての考え方である。先程、3m空いていると申し上げたが、実際にはもう少し防衛省から用地の提供をいただかないと理想の安全歩行できる歩道というものができない。このような状況を踏まえて、現在協議を進めているところである。</p> <p>9月には、北関東防衛局の基地対策室と協議が行われ、この協議を踏まえて関係する群馬県を含み進めていきたいと考えている。</p>
4	<p>自衛隊官舎東側にも危険な箇所があり、以前は地元住民も用地提供に反対していたが、現在は生活環境等が変わり、用地提供に協力しても良いとの意見を聞く。そこで、地元住民が気持ちよく用地提供ができるような体制を整えていただき、道路の整備をお願いしたい。</p>	<p>所管する本庁の土木課もあるので、土木課を通じて群馬県に要望していきたいと考えており、その時期になったらお力添えをさせていただきたい。</p>

No.	質 疑	回 答
5	<p>今回の富岡集会所改築工事は現在の場所に改築に伴い用地が不足するので、用地を広げて工事が行われるようである。地元住民からの強い要望は駐車場を改築に併せて整備して欲しいという要望がある。多くの住民が1km以上離れた場所から集会所に来ており、路上駐車をしている現状。よって、駐車場の整備を検討していただけないか。また、どのような方法で駐車場が整備できるのか。</p>	<p>過去に建設した集会所もそれ程大きな駐車場を持っていない。駐車台数は5、6台程度。場所によっては多い場所もあるが、ほとんどが少ないのが実情である。今回の補助事業で整備する集会所の関係については、一つの基準というものをつくっており、そのような状況下で行っている事業。現状は理解できるが、大きな駐車場整備を補助の中で組み入れて行うのは難しいと思われる。もう一度建設にあたって皆様のご意見を伺いながら良い方法を考えていきたい。</p>
6	<p>4区集会所の解体工事は地元の高橋建設が請負、地元住民とのトラブルもなく、また防塵、騒音に対する対策も万全で良好な関係の中で解体工事が進んだ。 建設工事においても、地元業者を活用しながら地元住民とのトラブル等が発生しないようにご配慮お願いしたい。</p>	<p>(要望)</p>
7	<p>箕郷町史編纂は行わないのか。</p>	<p>町史編纂については、合併協議の一項目で事務レベルの合併協議の協議事項に挙がっていた。その中では、榛名地区では合併以前からの改定中のものを現在に引き継いでいる。また、倉淵についても同じく改定中のものを引き継いだのが現状である。合併協議の中では箕郷は今後の予定は無しで協議は済んでいる。 箕郷町の町史は昭和50年の8月に発行されたものである。それ以降のものについては、記述したものは特別ないが、補足する意味ではないが合併に際して昭和45年から発行された箕郷広報誌をCD-ROM化して各家庭に1枚ずつ配布した。これは町史の代替にもなると考えている。 今後、町史の関係については、大変難しいこともあると思うが、所管と話をしていきたいと思う。</p>